

# 訪問診療ビギナーのための**歯科** 在宅・訪問診療セミナー



## 講師

もりもと

ちから

## 森元主税氏

東京都・森元歯科医院院長

東京歯科保険医協会理事



## ご案内

高齢化が進む中、当然ながら歯科医療、特に訪問診療の需要も大いに高まっており、患者から訪問依頼を受けることもあると思います。

一方で、カルテの記載方法がわからない、医療保険と介護保険の給付調整等が複雑などの理由から、訪問診療をためらわれている会員も多いのではないのでしょうか。

今回は在宅歯科医療のエキスパートである森元主税先生をお呼びして、歯科訪問診療、特に在宅医療のノウハウを学ぶセミナーを企画しました。当日は症例も交えて、実際にカルテの書き方など基礎から解説いただきます。

歯科医師、スタッフの皆さまもぜひ奮ってご参加ください。

## 日時

11月26日（日）

午前9時30分～12時

## 場所

近江町交流プラザ4階 集会室

金沢市 青草町88 近江町いちば館4階

※お車で来場の際は、近隣の有料駐車場（近江町ふれあい館駐車場、近江町いちば館駐車場など）をご利用いただくか、公共交通機関でお越しください。駐車場割引等はありません。

カルテの書き方から、症例も交えて解説！

## 対象

石川県保険医協会会員の歯科医師及びスタッフ

## 定員

80名 **要申込**

※申込方法は裏面をご覧ください

## 参加費無料

## 主催

石川県保険医協会

〒920-0853

金沢市本町2-11-7

金沢フコク生命駅前ビル7階

TEL 076-222-5373

FAX 076-231-5156

Email

ishikawa-hok@doc-net.or.jp

### 講演要旨

外来受診の患者さんは、いずれ通院できなくなります。その理由は様々で、要介護状態となることが主な原因と思われます。自院を受診していた患者が通院困難になった場合、かかりつけ歯科医は訪問診療へと移行しているのでしょうか？在宅で療養し、歯科診療から遠ざかった要介護高齢者の口腔状況や機能はどうなっているのか？悲惨な状態であると想像できます。

しかし、歯科診療所は、まだまだ訪問歯科への取り組みが進んでいない現状である。訪問歯科の要望は年々高まっているというのに・・・

過去、自院受診の患者さんからの要請で、訪問歯科の経験がある歯科診療所は、かなりあると思います。

しかし、その後、訪問歯科の要請がないとか、時間がないとか、積極的に取り組まれてこなかった所が多いのではないのでしょうか。その背景には、「介護保険」との関係、つまり、在宅で療養している要介護者には多職種が関わっていることが挙げられると思います。

今回の講演は、訪問歯科に取り組みない、取り組めない「壁」は、何が原因なのかをご参加の先生方と一緒に考えてみたいと思います。当日は在宅への訪問歯科診療に限定し、基本的な「医療保険」「介護保険」の点数の算定、症例（カルテ記載）等をお話します。

なお、当日は保団連発行「歯科保険診療の研究」2022年4月版（赤本）を使いますので、忘れないようにご持参ください。

また、事前に51～82ページをよく熟読して、ご参加ください。



## 参加申込書 FAX 076-231-5156 (保険医協会宛)



- (1) FAXでの申込み ⇒ 切り取らずこのままにFAXを送信してください。
- (2) 電話またはメールでの申込み ⇒ 表面記載の主催者までご連絡ください。
- (3) 下のURLまたは右のQRコードからも参加申込みサイトにアクセスいただけます。

[https://ishikawahokeni.jp/20231126shika\\_zaitaku/](https://ishikawahokeni.jp/20231126shika_zaitaku/)

医療機関名	
電話番号	— —
参加者名 ※4名以上ご参加希望の場合は 枠外に合計のご参加希望人数 をご記入ください。	① (職種： )
	② (職種： )
	③ (職種： )

※お申込された方に受講者向け事前アンケートをお送りします。ご回答にご協力ください。

**講師への質問** 質問がある方は以下に質問内容をご記入の上、11/10 [金] までにお送りください。